

終了報告書

(報告年月日： 2017年 1月 31日)

－ 概要 －

留学プログラム名	大連大学交換留学プログラム
所属(本学)	経営学部 3年
学籍番号	14BF3154
氏名	高城 優希
留学先国	中国
留学先大学	大連大学
留学期間	2016年 8月 29日 ~ 2016年 12月 30日

－ 内容 －

① 留学先大学の概略

形態	国立
学年歴	春学期： 2月下旬頃～7月中旬頃 秋学期： 9月上旬頃～1月上旬頃
学生数	約 20,000 名
創立年	1987年 10月
特徴	大連市唯一の総合大学で特に日本語学科は中国でも有名。

② 留学前の準備

<ビザ取得方法>

取得したビザの種類	X2
ビザ取得方法	駐福岡中国総領事館にて取得
アドバイス等	現在では半年ビザの場合には領事館への健康診断書の提出は必要ないみたいです。取得には1週間程度かかりその期間は旅券を領事館にあずけることになるので注意が必要です。

<自由記載欄>

旅券を持っていない方は旅券の取得に最短一週間、ビザの取得に約一週間かかるので早めに準備を進めることをおすすめします、特に一般的な長期休暇期間中などは上記の期間よりも大幅にかかることがあるので注意して下さい。

③ 留学中の勉学・研究

履修科目	履修結果に関する自己分析
中级汉语	中国語の単語や成語などを勉強する科目。何とか単位が取得できたがあまり満足結果ではない。復習が足りなかった。
中级口语	中国語の発音、口語を勉強する科目。予想に反して比較的良い点数が取れたのでよかった。
中级听力	中国語を聞いて理解することを勉強する科目。私の中で一番難しい授業だと思い、スピーカーから流れてくる中国語を聞き、それを正しく復唱、問にこたえるなどが授業内容。テスト結果、単位取得は無理かもとあきらめていたが取得できたのでよかった。
报刊基础	新聞を読んで理解する授業で中国の新聞は日本の新聞に比べて堅い表現が多いので難しいが出てくる単語には日本と同じ漢字で同じ意味の物も多く断片的にはあるが理解しやすかったが、テスト範囲を間違えて復習したため単位は取得できなかった。
现代汉语语法	中国語の名詞、量詞、方位詞などを勉強する。この授業に関しては一定の中国語の単語力がなければ授業についていくのが難しく私は全くついていけなかった。
中国书法	中国式の書道で中国の古い書体、篆書体を筆で書く授業でテストもなくとても簡単だった。

④ 留学中に行った勉学・研究以外の活動

留学に来て1か月ほどで文化祭が始まりました。大連大学の文化祭は学部ごとに行っているみたいで学部ごとに行っているみたいで大変にぎやかでした。私の留学先の学部では各国の留学生ごとに集まり出し物をし、日本人グループではおにぎりを作りました。その中でモンゴル料理を食べる機会があり独特な味がして印象に残っています。そのほか他大学の日本語学科の交流会に参加したりしました。

⑤ 留学を終えて、自分自身の成長を実感したエピソード

はっきり実感したというのはないですが、日本という国がいかに恵まれた国かということを深く感じました。路上で物乞いする人がいたり、ガムを噛みながら接客をする店員、街並みの汚さなど日本ではありえません。それを見て感じて自分の見識が大きく広がったなと思います。

⑥ 留学費用

留学費用項目	現地通 (元)	円	備考
授業料	—	—	交換留学の為、大連大学の学費はかかりません。
宿舍費	6000	約10.2万	二人部屋の場合は約半分
食費	1560	約26520	全て学食で賄った場合の最低額。
図書費	約300	約5100	授業で使う教科書代
学用品費	約200	約3400	筆記用具、書道用品など
教養娯楽費	約500	約8500	観光施設の入場料など
被服費	約1000	約17000	現地の服や靴は安いですがユニクロなど外資系は日本より高い場合もある。
医療費	不明	不明	
保険費	約350	約5950	中国現地の保険
渡航旅費	約3600	約60000	
雑費	約100	約1700	交通費など
その他	約20	約340	散髪代
合計	約13630	約23万	約4か月間の費用を最低金額で算出

<特記事項>

あくまでも最低金額なので実際には学外で食事をする、観光地に行ったり、買い物に出かけたりすれば倍以上になる場合もあります。

⑦ 留学先での住居

1) 留学中の滞在先 (例: アパート、大学の寮の有無など)
留学生宿舍
2) 部屋の形態 (例: 個室、2人一室など)
一人部屋
3) 申込方法 (住居を探した方法)
学内の宿舍管理先
4) 感想: (滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
部屋はそこそこきれいですがトイレが詰まりやすい、シャワーは時間がたつと水になるなどの問題点があります。また頻繁にはないですが停電、断水もありました。宿舎から食堂スーパーは徒歩5分圏内にあり便利です。インターネット回線は個別に契約しなければならないため最初はWiFiなどが使えないので注意してください。

⑧ 留学先での語学状況

留学当初は全くといっていいほど中国語がわからなく、生活・授業の面で大変でしたが少しずつ勉強していくうちにわかるようになり、2ヶ月ほどで授業の内容がわかるようにはなりました。ただ普通の会話は単語力がないため全然ダメでした。もっと留学したいと思いました。

⑨ 就職活動

今はまだ帰国したばかりなので何も出来ていませんがこれから説明会やインターンシップなどに積極的に参加していきたいと思っています。

⑩ 留学先で困ったこと（もしあれば）

特にありませんでしたがインターネット状況が日本とは大きく違うのでよくメールが送れないなどが多々ありました。
この場合は、VPNを使う、学内のカフェなどのWIFIを使うなどしていました。

⑪ 留学を希望する後輩へアドバイス

事前に日本で HSK 五級レベルを勉強しておいたほうが現地についた時もある程度はわかるかと思えます。また中国の携帯事情は独特なため日本で SIM フリーの携帯を買っておいたほうが役に立ちます。中国の携帯は多くが安いですが頻繁にフリーズしたり日本語を使うのが不便などあまりお勧めできません。また本大学には中国人学生がとても多いので CD のリスニングを聞くよりも実際の中国人の発音をよく聞いた方がはるかに聞く力が伸びます。

<参考>

他大学からの交換留学生との交流



同じ大連市内にある大連民族大学日本語学科の学生たちとの交流会

